

自衛官募集相談員34名を委嘱 「横浜開港記念会館で委嘱式」



委嘱を受けた募集相談員

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 宮山 2 陸尉）は、4月21日（火）、横浜開港記念会館で行われた横浜地区隊自衛官募集相談員会委嘱式を支援した。

新会員を含む34名の募集相談員に対し、横浜市副市長と高田本部長から委嘱状が手渡され、横浜市副市長からは、募集相談員の積極的な活動に対するこれまでの謝辞と期待が述べられた。新体制となった募集相談員会からは、「平成27年度の募集目標達成に向け、募集広報活動に協力していく」という、心強い決意が聞かれた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、募集相談員の方々と密接に連携し、厳しい募集環境を克服して、目標達成に向け邁進していく」としている。

総員教育で心身共に強靱な部員の育成を図る

加賀町警察署による
交通安全教育講話

本部長訓示

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長・高田 充 1等海佐）は、4月27日（月）及び28日（火）の2日間、平成27年度第1回総員教育を実施した。本教育は、服務事故の未然防止と健全な部員の育成に資するため、服務指導強調期間前に合わせて実施している。

本教育では、まず、総務課より服務指導の原点の回歸と隊員一人ひとりの資質向上のため、服務の本旨に基づく基本的な教育を実施した後、神奈川県加賀町警察署による「交通安全教育講話」、募集課の事故事例を活用した「時期及び特性に応じた服務事故防止教育」、横浜出張所の「高速道路の車両事故の現状及びトラブル対処要領」、厚木募集案内所長による海上自衛隊飛行隊の「ヘリコプター安全10戒の唱和」を基礎とした車両運行上の安全管理教育を実施し服務意欲の高揚を図った。

特に、今回は、始めて神奈川県警察加賀町警察署による安全運転5則等の交通安全教育の講話を実施し、その効果に期待を寄せている。

最後に、本部長から、日頃から任務達成に貢献尽力している広報官の労をねぎらうとともに、総員に対して連休を有意義に使い家族の絆を大切にすよう訓示し終了した。

神奈川地方協力本部は、定期的な総員教育を通じて、「社会や組織の変化に適切な対応ができる心身共に強靱な部員と組織を育成し、神奈川地方協力本部に与えられた任務と役割を果たしていく」としている。

入校者が近況報告



清水生徒（右）

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 宮山 2 陸尉）に、高等工科学校に入校した清水生徒と安里生徒の2名が近況報告のために訪れた。

2人は、「高等工科学校では、今までに経験のないほど、毎日が忙しく、ある意味新鮮です」「まわりの学生が仲よくしてくるので楽しいです」「食事は30秒しか時間がないことがあって、驚いたけれど、大急ぎで食べました」等、生活の様子を語った。また、部活動は、清水君がアーチェリー部、安里君は全国大会に何度も出場し、好成績を収めているカヌー部に入部したことなども目を輝かせて話していた。GW休暇中、実家からの来所であったが、担当広報官が最初の学生手当での、ご両親へのプレゼントを勧めたところ、「今日帰りに買っていきます」と素直な返事が返ってきた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、入隊・入校者のフォローを忘れずに行っていく」としている。